

講義コード	11C0121301	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	景気循環論2					中村 宗之		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	景気循環に関する理論や政策、各国の景気循環の歴史を説明する。								
到達目標	景気循環に関する理論や政策、各国の景気循環の歴史が説明できる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	授業内容の予習や復習を行う。新聞などにより景気の現状や経済問題を把握する。これらにより、60時間以上の授業外学修を行う。								
授業計画	【第1回】1990年代以降のアメリカの景気循環（1） 【第2回】1990年代以降のアメリカの景気循環（2） 【第3回】1990年代以降のアメリカの景気循環（3） 【第4回】1990年代以降のアメリカの景気循環（4） 【第5回】EU諸国の景気循環（1） 【第6回】EU諸国の景気循環（2） 【第7回】EU諸国の景気循環（3） 【第8回】日本の景気循環（1） 【第9回】日本の景気循環（2） 【第10回】日本の景気循環（3） 【第11回】日本の景気循環（4） 【第12回】景気の現状 【第13回】経済成長の検討（1） 【第14回】経済成長の検討（2） 【第15回】後期のまとめ								
成績評価の方法	授業への取り組み姿勢（20%）、期末試験（80%）により評価する。								
フィードバックの内容	リアクションペーパーに対するフィードバックを、翌週以降の授業で行う。								
教科書									
指定図書									
参考書	『第3版 現代経済の解説』SGCIME編（御茶の水書房）2017年、『グローバル資本主義と景気循環』SGCIME編（御茶の水書房）2008年、『経済原論：基礎と演習』小幡道昭（東京大学出版会）2009年、『基礎からわかる経済変動論』関根順一（中央経済社）2011年								
教員からのお知らせ	景気循環論1を受講済みである方がよい。								
オフィスアワー	本授業に関する質問や相談は、学部学科で定めるオフィスアワーにて受け付けます。授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内でも対応します。								
その他									